

御挨拶

私は、本宮町議会議員、本宮市議会議員、福島県議会議員として、通算20年を超える期間議員を務めてまいりました。

先祖代々の農業、消防団活動やPTA活動、農業委員、JAふくしま未来の理事、地域福祉活動など、皆様と同じ目線で携わってまいりました。

もう一度原点に戻ろう。最初に掲げたスローガン「共につくろう“ちいぎ”の未来」を再び掲げ、同じ目線で活動することを決意いたしました。

福島県は、東日本大震災・原発事故から12年が経過しました。その間、2019年の豪雨災害、2021年、2022年と2度にわたる大規模地震による災害に見舞われました。災害復旧などの迅速な対応と県民の頑張りでのこの困難を乗り越えることが出来ました。このように県政は震災からの復興をはじめ、激甚化、頻発化する自然災害への対応、子育て・医療・福祉・教育の問題、力強い農林水産業の実現、商工観光産業の強化、さらには安全・安心な環境整備の実現などの多くの課題を抱えています。

また、3年半つづいた新型コロナウイルス感染症は私たちに行動変容を促しました。それは価値観の変容であり、県民の生活変容を促し、経済的側面、コミュニティの有りように多くの課題を残しました。

折り返しに入った第二次復興創生期間における創造的復興拠点である福島国際研究教育機構の開所など復興のステージが着実に進んでおります。一方、福島第一原発の廃炉は遅々として進まず、処理水の海洋放出など課題が山積しております。

誰一人取り残さない包摂性の社会の実現、DX、グリーンDX、SDGs、脱炭素化、ウェルビーイングなど時代の求める価値観が変わってきております。しかしながら少子化と高齢化は深く静かに進行し、社会を蝕んでいます。それらを感じ取りながら俯瞰的にふくしまを見つめ直し創造的復興を進めていく覚悟であります。

私たちの住んでいる地域は福島県の中でもポテンシャルの高い地域であります。浜通りで進めている福島イノベーションコースト構想・福島水素エネルギー研究フィールドや福島国際研究教育機構における研究成果の社会的実装は「県央都市もとみや・おおたま」が最適であります。そのための地域振興・インフラの整備はしっかりやらなくてはなりません。

だからこそ「未来にはばたく 県央都市 もとみや・おおたま」を目指して、愚直に進めて参ります。

令和5年8月吉日

佐藤 政隆

佐藤 政隆

◆プロフィール profile

住所 本宮市荒井字三本松5

生年月日 昭和28年11月2日 (69歳)

◆学歴 academic background

福島県立安達高等学校卒業

國學院大學経済学部経済学科卒業

◆経歴 career

本宮町消防団第五分団長

本宮町立五百川小学校PTA会長

本宮町議会議員3期

本宮町農業委員1期

本宮町社会福祉協議会副会長

本宮市議会議員1期

福島県議会議員3期

福島県体育協合理事

福島県議会農林水産副委員長

福島県議会土木委員長

◆現職 present post

福島県議会議員4期目

福島県議会副議長

JAふくしま未来理事

NPO法人スケッチブック理事

佐藤まさたか 後援会事務所

〒969-1133

本宮市本宮字中條48-1

TEL・FAX 0243-33-2030



佐藤 まさたか

Fukushima
Let's make
the
future
Dream

未来にはばたく 県央都市 もとみや・おおたま

私は次の六項目の観点から発信して参ります。DX、グリーンDX、SDGs、脱炭素化、少子化などの視点を大切に持続可能なふくしまの創造。

原発の確実な廃炉を進め、 創造的復興をさらに進めます

- 県内原子力発電所10基の全基廃炉の実現
- 福島国際教育研究機構の充実を図り、成果の波及効果を県内一円に行き渡らせます
- 復興・創生期間における復興財源及び地方創生に必要な財源の確実な確保
- 再生可能エネルギー先駆けの地として世界に向けた発信力の強化と関連産業の集積促進



ふくしまならではの子育て 健康・医療・福祉の充実を図ります

- 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援と、ふくしまならではの子育ての推進
- 将来にわたって県民の身心と健康を守る体制を強化し、健康長寿県の実現に向けた取組の強化
- 医師・看護師等医療人材の確保と地域医療体制の維持、二次救急医療体制の整備促進
- 誰ひとり取り残さない介護医療と障がい者福祉を推進



教育先進県ふくしまを創ります

- 子どもたちの社会体験活動の拡充と放課後の学習支援の充実
- 子ども心のケアのためスクールカウンセラー等の相談体制の充実
- 教員の指導力の向上と学校、家庭、地域が一体となった教育環境の構築
- 県立中高一貫校の充実とその成果を県内一円に行き渡らせます



商工観光産業を強化し、 賑わいを創出します

- 企業誘致を通じた産業の振興・雇用の確保
- ふくしまの強みを活かした広域周遊観光の推進・国内外からの観光誘客の促進
- ふくしまの豊かな農林水産資源を基盤に、多様な主体が進める地域産業6次化を推進
- 本宮IC東側地区・五百川駅周辺等の環境整備の促進



力強い農林水産業を実現し、 所得アップを図ります

- 農産物の地域ブランド化の確立と他産地との差別化の推進
- 農地利用集積による経営規模の拡大、生産者の所得増に向けた取組の推進
- 風評対策を強化し、福島の農産物の認知度アップの推進
- GAP取得等を積極的に進め安全・安心な農作物の生産拡大と販路拡大の推進



安全・安心な環境整備を図り、 交流人口・関係人口を呼び込みます

- 主要地方道等の早期改良促進
- 一級河川・県管理河川の河床土砂払等の早期完了
- 交通安全施設の点検・整備と危険箇所の早期発見
- 大玉村にスマートICを誘致し交流拡大を図る

